PCS-G50 のマイク&スピーカーとしてプロジェクトフォン (PJP-50R/PJP-100UH/PJP-100H) を使用する

TV 会議システムと接続することにより、TV 会議システムのエコーキャンセラー内蔵マイクスピーカーとしてお使いいただけます。
PJP-50R/PJP-100UH/PJP-100H をマイクスピーカーとして使うことにより、より「話しやすく」「聞きやすい」TV 会議が可能になります。
本書では、PCS-G50 と PJP-100UH との接続を例に説明します。PJP-50R または PJP-100H の場合も同じ接続・設定で使用できます。
但し、接続の条件として、各機種のファームウェアは以下のバージョン以降であることが必要です。

・PJP-50R: ver.1.08 以降

・PJP-100UH: ver.1.23 以降

・PJP-100H: ver.1.29 以降

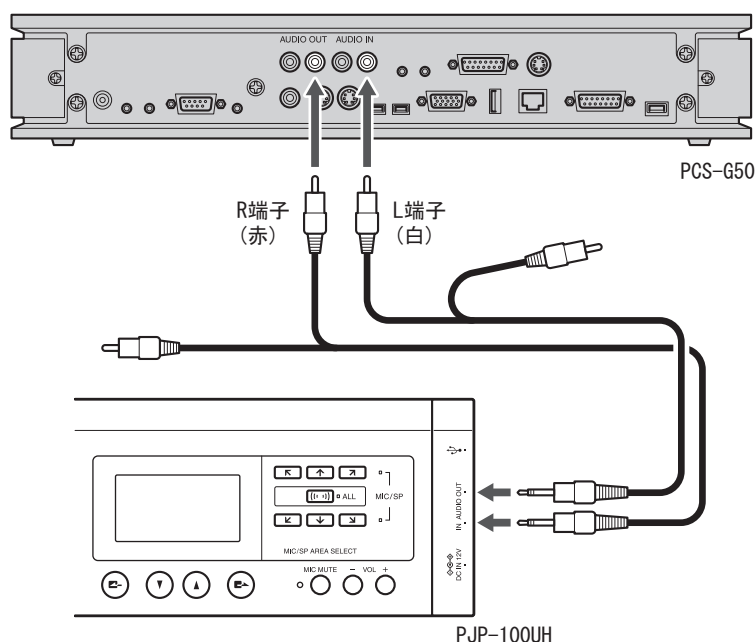
ご注意

本書は PCS-G50 とプロジェクトフォンの接続方法および必要な設定について説明しています。基本操作については、ご使用のプロジェクトフォンおよび PCS-G50 の取扱説明書をご参照ください。

Step 1: 接続する

市販の音声接続ケーブル（ステレオミニ / ピンケーブル、SONY RK-G129 など）2 本を使用して接続します。

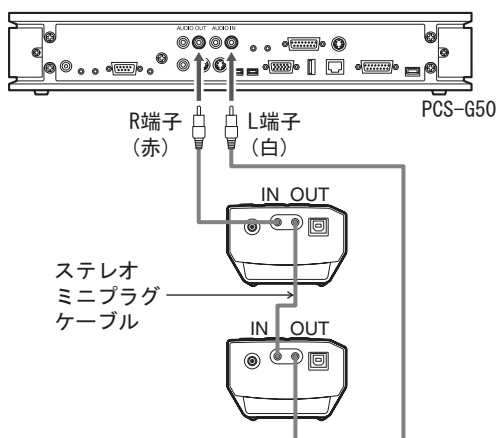
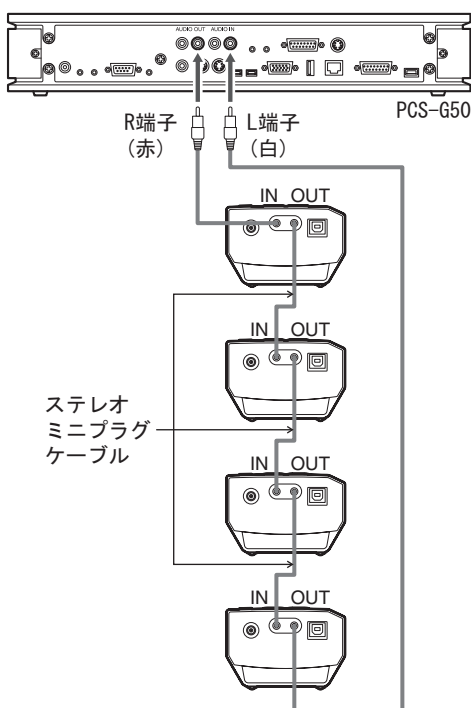
ご注意

・ 使用しないプラグを PCS-G50 本体に接触させないでください。ノイズが発生する場合があります。
・ プロジェクトフォンにはモノラルケーブルを接続しないでください。

1. プロジェクトフォンの AUDIO IN 端子と PCS-G50 の AUDIO OUT 端子（MIXED でない方）を接続します。
   プロジェクトフォン側にミニプラグを接続し、PCS-G50 側にピンプラグの R 端子（赤）を接続します。
2. プロジェクトフォンの AUDIO OUT 端子と PCS-G50 の AUDIO IN (LINE) 端子を接続します。
   プロジェクトフォン側にミニプラグを接続し、PCS-G50 側にピンプラグの L 端子（白）を接続します。

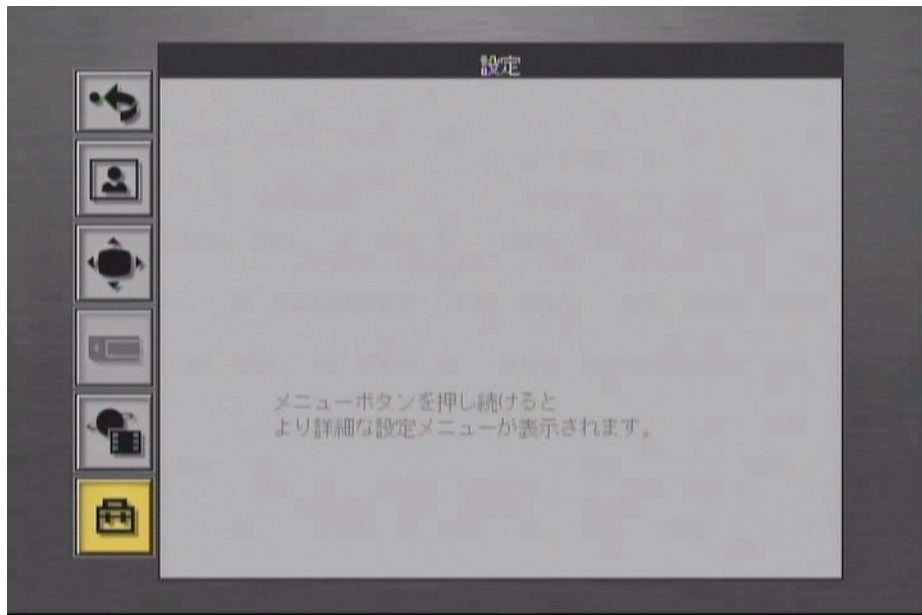
■プロジェクトフォンを連結して接続する

広い会議室や大人数の会議で使用するときなど、プロジェクトフォン同士を連結して（最大４台）収音範囲を広げることができます。詳しくは、本サイトまたはご使用のプロジェクトフォンの取扱説明書をご参照ください。

ご注意

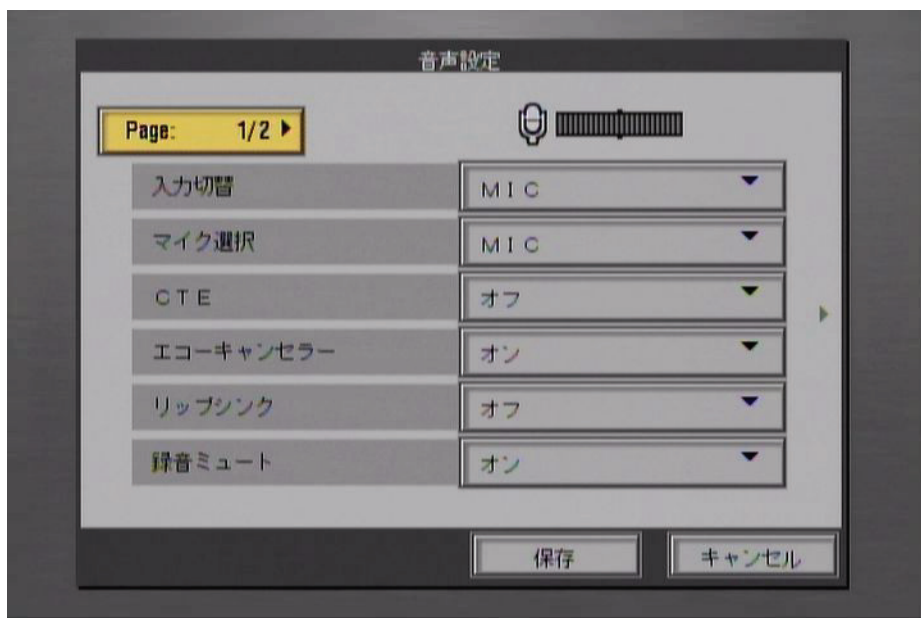
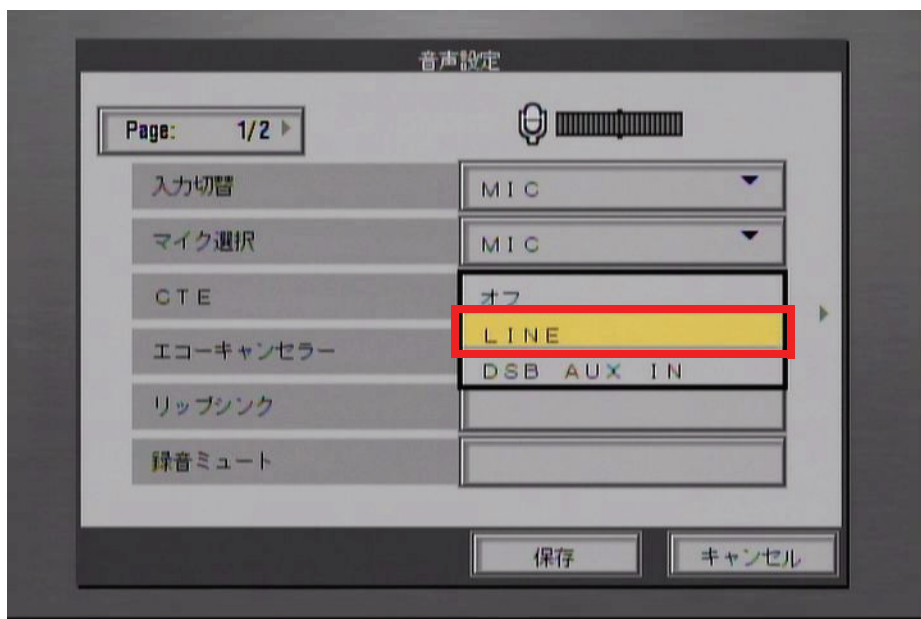
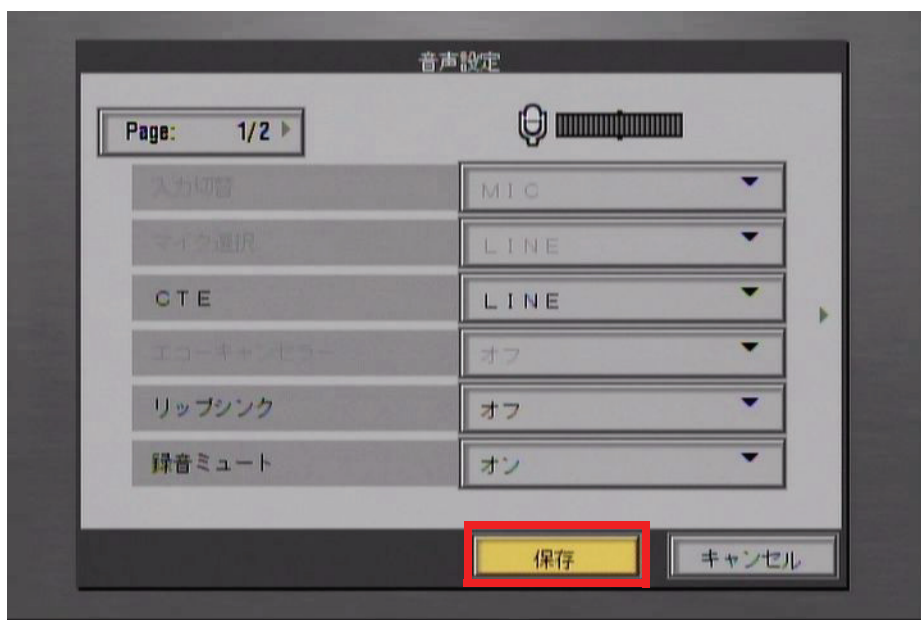
- **プロジェクトフォン同士を接続するには、ステレオミニプラグケーブル（SONY RK-G336 など）が必要になります。**
- **PCS-G50 にプロジェクトフォンを連結して接続する場合、接続したプロジェクトフォンはすべて「連結（子）」に設定する必要があります。詳しくは「Step　3：プロジェクトフォンの設定を変更する」（6 ページ）をご参照ください。**

＜２台連結する場合＞　　　　＜４台連結する場合＞

Step 2: PCS-G50 の設定を変更する

プロジェクトフォンを PCS-G50 のマイクスピーカーとして使用するには、PCS-G50 の設定を変更する必要があります。

1.リモコンのメニューボタンを押す。または↑ / ↓ / ← / →ボタンでランチャーメニューの「メニュー」を選び、決定ボタンを押す。
設定メニューが表示されます。

ヒント

ランチャーメニューとは電源を入れたときや、通信中でないときに表示される画面です。
詳しくは、PCS-G50 の取扱説明書 110 ページをご参照ください。

2.リモコンのメニューボタンをしばらく押し続ける。
設定メニュー (管理者用) が表示されます。

3.↑ / ↓ / ← / →ボタンで「音声」を選び、決定ボタンを押す。
音声設定メニューが表示されます。

4. ↑ / ↓ ボタンを使用して、「CTE」を「LINE」に設定します。

5. ↑ / ↓ ボタンで、「保存」を選び、決定ボタンを押す。

Step 3: プロジェクトフォンの設定を変更する

初期画面から「メニュー」→「設定」→「サウンド設定」→「音量微調整」を選択し、以下のように設定します。
マイク：+9dB
オーディオ出力：0dB

ご注意
使用環境によっては、上記の設定で音声が大きい／小さいことがあります。その場合は「マイク」値を適宜調整してください。

■プロジェクトフォンを連結する場合

接続したプロジェクトフォンはすべて「音量微調整」の設定（上記）をしてください。
また、接続したプロジェクトフォンの「外部入出力」設定をすべて「連結（子)」にする必要があります。
初期画面から「メニュー」→「設定」→「サウンド設定」→「外部入出力」→「連結（子)」を選択します。